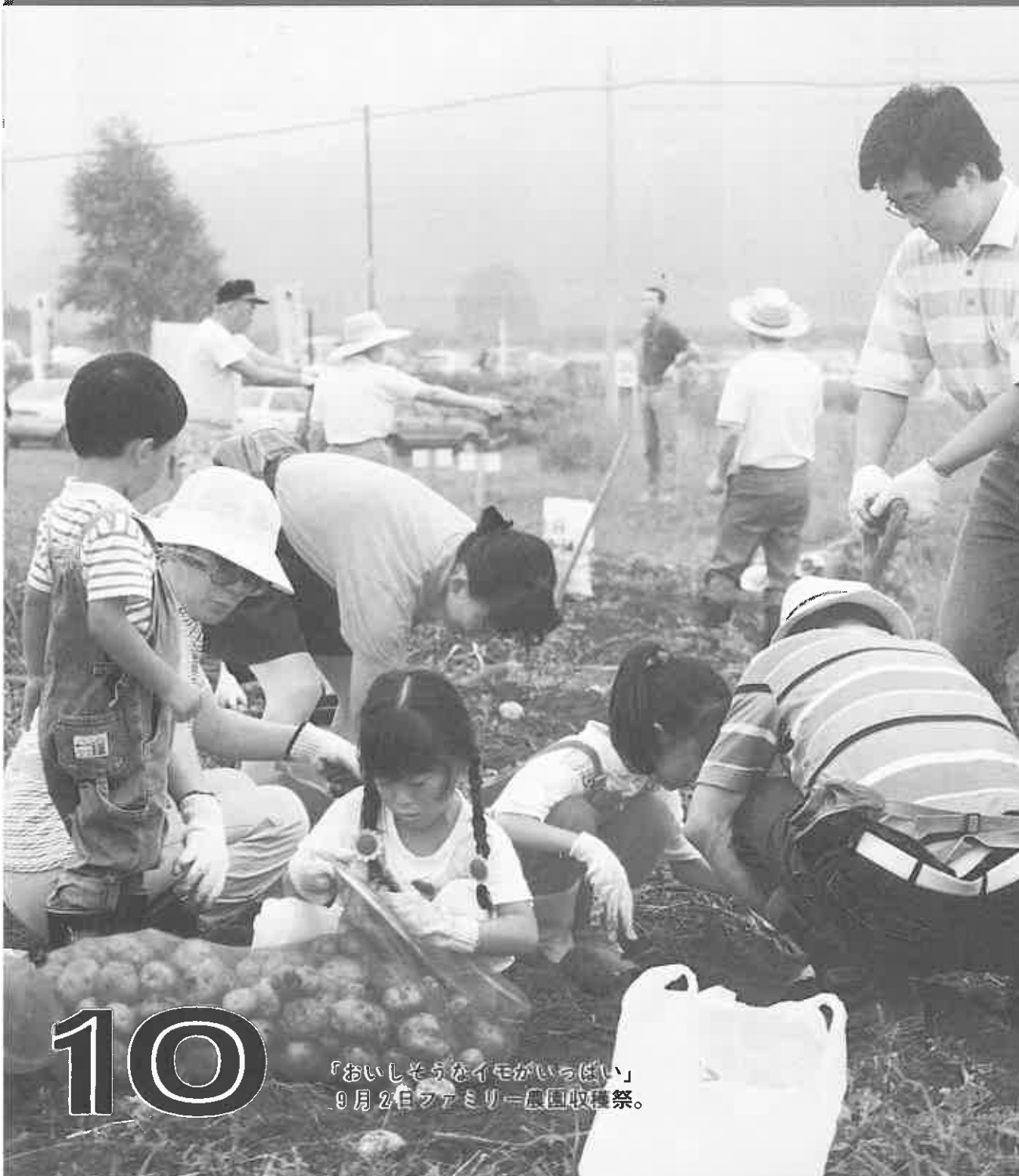


My Town Tobetsu  
**広報 とらべつ**

発行＝当別町 編集＝企画課 No. 445 平成2年10月1日発行



10

「おいしそうなイモがいっぱい」  
9月2日ファミリー農園収穫祭。

## 町民の皆さんに 感謝申し上げます

当別町開基120年記念式典、祝賀会が9月10日、岩出山町長、レクサンド市長代理らの来賓をはじめ、大勢の町民の出席のもと行われました。

この式典を通じ、先人の開拓の労苦をしのぶとともに、新たな飛躍を誓うところです。

この節目の年に野球大会、全道青年スポーツ大会、大相撲、文化講演会などの記念事業を進めてきましたが、盛会のうちに終了することができました。

また、残された事業もありますが、各種団体、町民みなさんのご理解とご協力に心からお礼申し上げます。

当別町長 配野 定平



会場を笑わせたケント・ギルバート氏



町の花制定で、応募者を代表して記念品をうけとる前川直美さん

プにと町民から公募した「町の花」には、当別の産業を支える花栽培で、出荷額第1位の「かすみ草」が町民公募231点のなかから選ばれ、応募中、最年少の前川直美さんが、式典席上で表彰されました。

さらに、豊かな大地と緑の樹木をイメージしながら「とうべつ」の「と」の字をデザイン化した当別のシンボルマークと、米作りの当別町をアピールした「こめちゃん」のキャラクターも紹介され、今後まちの顔役として有効利用することになりました。

祝賀会のあと、夜はタレントで弁護士のカント・ギルバート氏が「私が観た日本観

と不思議なこと」と題した講演会が行われ、会場は約800人の聴衆でいっぱいになりました。

ケント・ギルバート氏は、日本とアメリカの文化の違いを、ユーモアを交え話すと会場から大きな笑いが起こっていました。

話しの中で、外国の文化を「おかしい」と思わず「不思議」と置きかえ、相手のことを理解しようとするのが国際的視野を広げることになるのではと話すとともに、一人ひとりが国際化すれば、世界平和にもつながるでしょうと国際化の重要性を述べていました。



オープニングの当別小・中学校ママさんコーラス



新しい顔のキャラクターとシンボルマーク、町の花「かすみ草」

# 先人の労苦しのび新たな誓い 開基120年で21世紀へ飛躍



式典参加者と式辞を述べる配野町長

当別町は、明治4年に仙台藩伊達氏の分家・岩出山藩主伊達邦直主従が、本道開拓に新天地を求めて開拓の轍を入れて100年たちます。

先人の労苦しのび新たな飛躍をと、町開基120年記念式典、祝賀会、文化講演会が9月10日、町総合体育館で約370人が出席して行われ、式典では、町の花として「かすみ草」が制定されたほか、シンボルマークやキャラクターも紹介されました。

式典には、開拓の礎となった宮城県岩出山町の佐藤仁一町長や昭和62年10月に姉妹都市を結んだスウェーデン・レクサンド市から市長代理としてグニラ・エーナストツテル氏（文化担当市議員）ら2人が来賓として出席しました。

当別小・中学校ママさん

このほか式典では、岩出山から移住した3、4代目の継承者33人と90歳以上で町に60年在住の35人に記念品が贈られました。

また、当別のイメージアッ

コーラスの町開基記念賛歌で幕開けした式典で配野定平町長は、先人らの開拓者精神とともに、「農業として栄え、道央の穀倉地として発展したこの町も、札幌大橋の開通などに伴い、札幌近郊都市として、農業都市から住宅、商工業、国際交流の町へと飛躍が期待されています。今後とも21世紀に向け、文化的で健康な町づくりを積極的に取り組みます」と決意を述べました。



菊田さん・中田さんによる誓いのことば

## 親しき友人の みなさんへ



記念式典にお招きに預かり厚くお礼申し上げます。人とそして園との間の交流は、相互の理解に、また平和につながる大切な要素であると思います。

私共両市町の交流においても、友好、そして文化、経済面での、更に幅広いまた深いきずなで結ばれることを確信しています。

私共の地とは、いろいろな面で異なりますが、異なるからこそ、互いに学びあえるのではないのでしょうか。

当別町が益々の幸福な年を重ねられることをお祈りします。

レクサンド市長代理  
グニラ・エーナストツテル氏

## 今後の限り ない発展を



記念すべき日を連え、岩出山町民を代表しお祝い申し上げます。

明治4年伊達邦直公は、不退転の決意のもと、家臣と共に岩出山をたち、北海道開拓にロマンと永住の地を求められ、新天地を切り拓きました。

今日の繁栄は先人の不とう不屈の精神が継承され各人の英知の結集であります。町民相互の交流訪問などによって友好を深めています。あつても、流れている血は濃く、先人の精神が無言の教訓となっているのではないのでしょうか。

開基120年にあたり、今後の限りない発展をお祈りします。

岩出山町長 佐藤 仁一氏

# ファミリー農園で収穫祭 家族連れでジャガイモ掘り



「こんなにたくさんのイモ、食べられるかな」



「まだここにもあるよ〜」

青山中央のファミリー農園で9月2日、収穫まつりが行われ約800人の家族連れがジャガイモ掘りなどを楽しみました。

同農園は、都会に住んでいる人たちに、ジャガイモの栽培を通じて、自然に親しんでもらおうと町と町観光協会（神田光男会長）とが、町の一品として行っているもので、今年で7年目をむかえています。

今年も4月から募集したところ札幌市民を中心に284家族の申込みがあり、1区画（13平方メートル）4,500円（町内者3,500円）を払って、5月から種イモ植え、土寄せ、草刈りなどの手入れをし、収穫を楽しみにしていました。

この日は、朝早くから農園主らが、クワやスコップを手に、土まみれになりながら、ころころと掘り出されるジャガイモに歓声をあげながら、大きな袋につめていました。

今年のジャガイモの作柄は、春からの天候に恵まれ、1区画から40〜50キも穫れる豊作で、農園主も袋につめこ



トウキビ畑でもぎとり。  
これが本当の「産地直送」

んだジャガイモを一輪車をつかって重そうに車まで運んでいましたが、どの顔も満足感でいっぱいでした。

また会場では、トウキビのもぎとりや町農業センターで採れたばかりの野菜の販売をする、青空市場が開かれ、カボチャ・キャベツ・スイカなどが格安で売られ、車のトラックがいっぱい買いこむ家族連れもいました。

ジンギス汗コーナーでは、持参した弁当をひろげ、ジンギス汗やもぎたてのトウキビを食べたり、また子供たちはヨーヨーつりやうさぎ小屋に入り、うさぎを抱いたり、手で触れるなどして、自然とのふれあいの中で、味覚の秋の一日を思いっきり楽しんでいました。



「ウーン格別」いも掘りの後は  
弁当を広げてジンギス汗



青空市場では、もぎたての野菜がならんだ

かんがい用水路として月形、新篠津、当別、江別にまたがる篠津運河を水辺のレクリエーションゾーンととして見直すため「篠津地区土地改良施設等利活用対策モデル調査推進協議会」(会長・配野定平当別町長)は8月29日に運河をボートやカヌーで下り周辺の景観などの調査をしました。

同運河は全長23.6km、川幅約30m、水深約2mで昭和26年に建設が始まり217億円をかけ昭和45年に完成したものです。

この日は、同協議会の役員352人がボートとカヌーに分乗し、月形揚水機場までの7kmを下り、運河周辺の豊かな自然を観察しました。

## 篠津運河を水辺のゾーンに



## 積極的な社会参加を

当別町老人クラブ連合会(竹原庄一会長)の創立25周年記念大会が8月30日、町総合体育館で開かれました。

同連合会は昭和40年に発足し、現在は町内31地区、1,534人の親ぼく団体となっています。

大会には、会員940人が参加、竹原連合会長が25周年を振り返りながら「健康の維持、教養の増進、奉仕活動の充実の3つの目標に向けて、積極的な社会参加を進めていこう」とあいさつしました。

このあと、連合会長から25周年記念感謝状が渡辺孝四郎さん、神田光男さん、鮎田ミツ子さんに、また本年度老人クラブ功労会長表彰が柿崎己吉さんら24人に贈られました。



## 材木沢開基110年祝う

材木沢地区の開基110年を祝う記念碑の除幕式が材木沢神社で、式典と祝賀会が当別町農協農業会館で9月8日行われました。

材木沢は、明治14年に開拓民の故瀬戸勘三郎が、材木川の近くに水田をつくった年から今年でちょうど110年目となります。

記念碑は、材木沢開基110年記念協賛会(宮本源之丞会長)が同神社の境内に高さ5m、幅4mで、全体的に「木」をイメージした形のもの建設しました。

除幕式には地区住民ら100人が見守るなか、岩崎誠人ちゃん(6歳)と畑野麻衣子ちゃん(4歳)の2人が元気にひもを引き記念碑の除幕をしました。

このあと、農業会館で功労者の表彰と祝賀会が盛大に行われました。



第24回町民水泳大会が8月25日、当別町第1プール(当別小プール)で開かれ、小・中学生約160人が父母の声援を受けながら元気いっぱい水しぶきをあげました。

当別町水泳連盟(泉亭俊彦会長)が毎年町民の健康づくりにと開催しているもので、町内の小・中学校の代表選手らが出場し、日ごろの練習の成果を競いました。

競技は、自由形、平泳形の4種目が行われ、ピストルの合図で元気よく飛び込み、ゴール目指し力泳をしていました。

## 元気に水しぶき



あなたの地区の楽しい催しや、できごとなどを、企画課広報広聴係に、どしどし、お知らせください。

(☎3局2330 内線243)

当別・レクサンド都市交流協会とスウェーデン交流センター、町共催のスウェーデン料理講習会が8月28日、町環境改善センターで開かれました。

獅子内のスウェーデン交流センターの木材工芸工房インストラクターのラース・ローゼンベリさんの夫人、クリスチーナさんが講師となって行われ、町内の主婦ら22人が受講しました。

献立は、「ヨンソンの誘惑」と「ポテトパンケーキ」の2品で、「ヨンソン」はお客さんをもてなす時の料理で、生クリームをベースにジャガイモ、アンチョビーなどを加えてオーブンで焼き上げるもので、参加者らも「あっさりした味でおいしい」と好評でした。

## 「ヨンソン」?はスウェーデンの味



# 国民年金だより

## 年金相談

### Q & A 24

#### ■保険料の追納

**Q** 私は、以前に国民年金保険料の免除をうけましたが、この免除期間の保険料をあとから納めることができると聞きました。その内容について教えてください。

**A** 保険料の免除を受けた人が、その後、免除期間分の年金額（保険料納付の場合の分の額）を回復することができると、免除されていた期間の保険料を全部または、一部をあとから納付してもよいことになっています。これを保険料の追納といって、10年前の分までさかのぼって納めることができます。この場合、追納する月は任意に選択することができます。先に経過している免除月分から順次行うことになっていきます。

また、追納する保険料の額は、保険料の免除を受けた当時の保険料額に表1の乗率を掛けて10円未満の端数を四捨五入して算出した額を加算した額となります。（この加算された追納額は、毎年度初めに社会保険庁が告示します。）ただし、免除を受けた月が昭和61年3月以前の場合と、昭和61年4月以後であったとしても、追納する日が免除を受けた月の属する年度の翌々年度（たとえば、昭和63年4月分の免除を平成2年度中に追納する場合）以内であるときには加算されません。

なお、老齢基礎年金（老齢年金・通算老齢年金を含む）の受給権者については、追納をすることはできないことになっていきます。

表1

免除を受けた月の属する年度が	政令で定めた乗率	免除を受けた月の属する年度が	政令で定めた乗率
前3年度	0.055	前7年度	0.307
前4年度	0.113	前8年度	0.379
前5年度	0.174	前9年度	0.455
前6年度	0.239	前10年度	0.535

## 健診と相談

### 母親学級

Aコー入妊娠中を健康に  
とき 10月26日（金）  
受付 12時50分～13時  
ところ 母子健康センター

### 乳幼児健診

小児科医師（札幌市立病院）の診察、保健婦、栄養士による相談を行います。  
◎4カ月・7カ月児健診  
とき 10月16日（火）  
受付 13時30分～14時  
ところ 母子健康センター

### 3歳児健診

◎10カ月児健診  
とき 10月19日（金）  
受付 13時30分～14時  
ところ 母子健康センター

◎10月12日（金）  
とき 10月12日（金）  
受付 9時15分～10時30分  
ところ 当別保健所  
※受付の次に尿検査を行いますので、排尿時に留意してください。



## 減量作戦パートII

### あなたはどんなタイプ

肥満者の日常生活には、共通の特徴が認められています。  
①おいしそうな光景やおいしいなどの影響をうけやすい。

## こんにちは 保健婦

☎3-2330(内線127)

- ②空腹、満腹に関係なく食べる傾向がある。
- ③いらだつとき、そのはけ口を、食べることに求めると、求める傾向がある。
- ④人に食べ物をすすめられると断りきれないことが多い。
- ⑤ドカ食い、早食いの人が多い。
- ⑥立って動いている時間が短くて、座ったりしている時間が長い傾向がある。などです。

### 食べることの代わりに

大事なことは、「食べる」衝動を抑える、ガマンするということです。衝動はいわば波のようなものですから、じつとがまんしていれば通り過ぎていきます。うまく乗りきるためには、食べる代わりに「歯をみがく」「手紙を書く」「何か運動をする」とかして気分転換をはかるようにしましょう。そして長続きさせるためにも、「これなら自分でできる」と思うことから始めてください。

### 減量のコツ

- ①決まった場所以外でものを食べない。
- ②食事には時間をかけよくかんで食べる。（最低10回、できれば20回かむ）
- ③料理は一人ずつ分量をきめて盛り、ごはん茶碗は小さめのものをつかう。



### 歯科検診・フッ素塗布

対象 1歳0カ月以上の幼児  
とき 10月19日（金）  
受付 9時～11時  
13時～14時  
ところ 当別保健所  
料金 フッ素塗布 370円  
むし歯の進行止め有料  
※当日は予約制です。申込は保健所まで。歯をみがき、歯ブラシ、タオル、コップをお持ちください。

### 成人病健康相談

内容 血圧や尿の検査および食事、日常生活の健康管理について相談を受けます。  
とき 10月11日（木）  
受付 9時30分～11時  
ところ 役場福祉相談室  
※申込は保健婦まで  
☎3-2330内線127

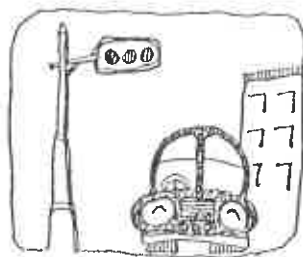
### 精神保健相談

不眠、イライラ、お酒の飲みすぎ、ボケなどの心配ごとはありませんか。心の悩みを持つ方や家族の相談に専門医が応じます。  
日時 10月18日（木）  
13時～14時  
場所 当別保健所  
担当医 啓生会病院  
岡五百理先生

### 予防接種

○ポリオ生ワク  
対象：生後3カ月～48カ月未満の乳幼児  
会場 日程 受付時間  
母子健康センター 10月11日 13:00～13:30  
母子健康センター 10月17日 13:00～13:30  
青少年会館(大東) 10月12日 13:00～13:15  
○三種混合  
母子健康センター 10月9日 13:00～13:30  
11月6日  
対象：1期12カ月～48カ月未満の幼児

# お知らせ



危険です。寝不足、積み過ぎ、飛ばし過ぎ!

秋の行楽や降雪を前に各種建設工事等の追い込み、農林水産物の運搬等が重って交通量が一段と増えます。そのうえ日没が急速に早まることもあって、例年、この時期は無理な運転によるスピードの出し過ぎや、疲れなどから交通事故が多発する傾向にあります。このため、10月22日(月)から31日(水)までの10日間、薄暮時の歩行者と自転車利用者(特に高齢者)の交通事故防止や、過労、過積載、無謀運転の防止などを重点とした「輸送繁忙期の交通安全運動」が展開されます。一人ひとりが交通ルールを今一度確認し、次のことに十分注意しましょう。

◎行楽地への運行計画は、家族及び職場のなかで協議して、距離と時間に十分な余裕がでるようたてましょう。  
◎自動車を運転する前には、必ず、車の点検を行い、また、運転中はシートベルトを正しく着用しましょう。  
(わたしも交通安全運動)

## 10月7日～13日まで 秋の衛生週間

10月7日(日)から13日(土)までの1週間は「秋の衛生週間」です。

家のまわりがゴミや雑草で汚れた状態になっていませんか。この期間中に町内会、育成会など地域ぐるみで一斉に清掃し、快適な秋にしましょう。  
**粗大ゴミの収集**  
衛生週間に伴って出た「粗大ゴミ」を次の日程で収集します。  
▼10月13日(土) 幸町、白樺町、北栄町、六軒町、末広町、下川町、太美町、金沢、中小屋、茂平沢、弁華別、青山、青山中央

▼10月20日(土) 大町、泉町、旭町、万代町、西町、元町、緑町、東町、春日町、栄町、樺戸町、対雁通  
▼10月25日(木) 二番川、四番川、川下右岸、川下左岸、当別太  
▼10月30日(火) ビトエ、高岡、獅子内  
▼10月31日(水) 東裏、東蔵、袋、蔵岱町、上当別、若葉町

## 10月1日から冬時間に 蔵岱ゴミ処理場

蔵岱ゴミ処理場の利用時間が10月1日から来年4月30日まで冬時間となります。  
午前8時から午後5時までの利用です。

## 子宮がん日程

月 日	会 場	受付時間
11月1日 (木)	農村環境改善センター (西町)	8:30～9:00 12:30～13:00
11月2日 (金)	農村環境改善センター (西町)	8:30～9:00 12:30～13:00
11月7日 (水)	農村環境改善センター (西町) 青少年会館(太美町)	8:30～9:00 12:00～12:30

町に検診車が来ます  
**子宮がん検診**  
町に検診車が来ます。今年

まだお済みでない方はぜひ検診を受けましょう。

▼対象 30歳以上の女性の方  
▼料金 子宮がん検診1、000円

子宮体がん検診2000円  
(国保と生保は無料)  
▼申込 10月19日(金)までに役場保健衛生係 ☎3-2330(内線126・127)へ

## 平成2年度第3回 危険物取扱者試験

危険物施設などで、危険物を取り扱う場合は、資格が必要です。  
▼試験の種類  
甲種、乙種の全類と丙種危険物取扱者試験

① 10月15日(月) 10時～11時30分  
② 当別農協前 午後12時30分～4時

## 温かな心の贈りもの 献血にご協力を

10月15日(月) 10時～11時30分  
① 役場前  
② 当別農協前 午後12時30分～4時

## 10月15日～31日 秋の火災予防運動

「まず消そう 火への鈍感無感心」  
今年も例年になく暑い日が続きましたが、これから秋の深まりと共に日増しに気温が下がり、各家庭でも暖房器具の設置、使用が多くなり火災の発生しやすい季節になります。

10月15日(月)から31日(水)まで、全道一斉に秋の火災予防運動が展開されます。  
当別消防署では、火災から

悲惨な焼死者や貴重な財産を守るため、一般家庭の巡察、模擬火災訓練、消火実験会など各種行事を行いますので、ご協力をお願いします。

なお、10月15日から21日までの間、午前7時、午後6時の1日2回、サイレンを吹鳴します。

①寝たばこやたばこの投げ捨てをしない  
②暖房器具の取付、使用前には点検整備を行ってから使用のこと  
③天ぷらなどの揚げものをす

火災を防ぐために

要領で募集します。  
▼資格 35歳までの女性で、高校卒業程度の学力を有する方  
▼採用期間 平成2年10月1日から平成3年3月31日まで  
▼採用条件 ①賃金 1日4、100円②4、300円  
②社会保険等 2ヵ月

## 10月から 臨時職員を募集

役場の臨時事務職員を次の要領で募集します。

る時は、その場を離れないこと  
を越えて雇用する場合は、健康保険、厚生年金や雇用保険に加入します。  
▼申し込み 印鑑、写真、住民票を持参のうえ、総務課職員係で手続きしてください。  
▼受付期間 随時受付をしております。  
▼問い合わせ 総務課職員係(☎3-2330番内線224)まで

## 10月25日10時から 総合相談所を開設

町による「総合相談所」を

開きます。  
どんな相談も無料で、難しい手続もありません。  
秘密も守られますので、お気軽に相談ください。  
▼日時 10月25日(木) 午前10時から午後3時まで  
▼場所 役場大会議室及び福祉相談室  
▼相談内容 官公庁の問題、人権問題、借地、借家、不動産売買、相続、金銭貸借、夫婦・親子の問題、消費経済問題、その他心配ごと

## 新着図書から



## 公民館図書室

- 貸出は、午前10時～午後5時
- 休館日は、毎週月曜日、祝日
- 貸出期間は、2週間です
- 貸出冊数は、3冊までです
- 利用は、無料です

## 一般図書

著 者	図 書 名
渡 辺 淳 一	うたかた(上下)
宮 尾 登美子	きのね(上下)
星 川 清 司	小伝抄
上 野 正 彦	死体は語る
宮 本 輝	真夏の犬
内 館 牧 子	思い出にかわるまで
阿刀田 高	東京25時
堀 田 あけみ	愛をする人
赤 川 次 郎	殺意はさりげなく
西 村 京太郎	十津川警部の怒り

## 児童図書

著 者	図 書 名
北 畑 静 子	ねこのドラ
舟 崎 靖 子	もりのサンドイッチやさん
片 山 健	だーれもないだーれもない
久 我 通 世	みんなのまつりモラモラ
ジャン=ピエール・ヴィトリ	番号のいれずみ
マックス・ポリガー	こどもたちのはなし
ユーリー・ヤコブレク	ワシーリエフ島から来た少女
江 崎 雪 子	さよならぼくのトラマル

# お知らせ

## 開基120年記念当別町文化祭 発表・展示参加者募集

「文化でつ  
くろう、心の  
和と人の輪」  
をテーマに、  
文化の香り高  
い町をつくら  
うと、第41回  
の文化祭が、  
11月2日から  
4日まで、当  
別会場と西当

別会場で開かれます。  
文化活動も生涯学習の一つ  
として、普及しており、昨年  
は、1,400人の多くの方々  
が参加しました。  
今回は、開基120年記念  
事業として、より内容の充実  
した文化祭を開催する計画で  
おり、多数の方々のご参加を  
お待ちしております。  
▼期間 11月2日(金)～4

日(日)  
▼会場 当別会場(公民館、  
開拓郷土館、総合道場、青  
少年センター)  
▼西当別会場(青少年会館)  
▼参加申込 文化祭の発表部  
門、展示部門いずれかに参加  
ご希望の方は、種目、数量展  
示部門は1人2点まで)氏名  
住所を書いて10月20日(土)  
までに申込んでください。  
▼申込先 当別町公民館(☎  
3-25511番) または青  
少年会館(☎6-2154  
番)まで

▼発表・展示日程 発表と展  
示の日程は、次のとおりと  
予定しておりますが、都合  
により一部変更となること  
があります。詳しくは、10  
月下旬にチラシによつて案  
内します。  
〈当別会場〉  
▼11月2日(金) 映画「大  
地の侍」観賞会、総合文化  
作品展、菊花展  
▼11月3日(土) 町民芸能  
発表会、お茶席、アマチュ  
ア無線公開、カラオケ・フェ  
スティバル、総合文化作品  
展、菊花展  
▼11月4日(日) お茶席、  
ピアノ演奏発表会、おかあ  
さんコーラス発表会、バレ  
エ発表会、ジャズ・ダンス  
発表会、バンド演奏とカラ  
オケ社交ダンスのつどい、  
総合文化作品展、菊花展  
〈西当別会場〉  
▼11月3日(土) 総合文化  
作品展、お茶席、町民芸能  
発表会  
▼11月4日(日) 総合文化  
作品展、町民芸能発表会

## 済んでますか 社会保険の加入

健康保険法の一部改正にと  
もなつて、適用の範囲が拡大  
され昭和63年4月1日から従  
業員1人(役員も含む)以上  
の法人事業所で働く人の加入  
が義務づけられました。  
社会保険の適用事業所にな  
りますと、従業員の方々も安  
心して働くことができます。  
未加入の法人事業所は、こ  
れを機会に加入手続きを行う

## 第6回当別中学校 吹奏楽部演奏会

当別中学校吹奏楽部の第6  
回定期演奏会が、10月28日  
(日)公民館で開かれます。  
当別中学校吹奏楽部は、昭  
和37年に結成され、B編成で  
は全道大会で金賞を獲得しま

した。現在は、昭和61年に編  
成したA編成50人で、ダイナ  
ミックで美しい演奏です。更  
に、町民吹奏楽団の出演もあ  
ります。  
どうぞ、おさそい合わせ、  
多数ご来場ください。  
▼日時 10月28日(日)午後  
1時～3時30分  
▼会場 当別町公民館  
▼演奏曲目 「ローマの松よ  
り」アツピア街道の松、春  
の狩犬、マンボNo.5など  
▼入場料 無料です。

## 気軽にお越しを こども相談所開設

お子さんのよりよい成長に  
役立てていただくために、「こ  
ども相談所」を開設いた  
します。ぜひご利用くだ  
さい。  
相談は準備の都合上、事前  
に申し込みください。  
▼日時 10月25日(木)  
午前10時から午後4時まで  
▼場所 町農村環境改善セ  
ンター(西町)

相談員 中央児童相談所  
(児童福祉司、心理判定員、  
相談員)  
相談内容 しつけ、ことば  
の発達、精神的発達、夜尿、  
指しゃぶり等の習癖、他児  
と遊べない、幼稚園や学校  
へ行きたがらない等お子さ  
んについてのあらゆる相談  
▼申込先 福祉保育課福祉係  
(☎3-2330番内線133)  
まで

# 長寿で健康な町づくり みんなの国保110番

今月は、医療費の払い戻し  
制度の一つである「診療費」  
について説明いたします。

〈事例〉  
自営業のAさんのお宅は、  
家族全員が国保に加入してお  
りませんが、今年の夏家族で旅  
行中一歳になる孫の太郎くん  
が急に発熱し、救急病院で治  
療を受けました。

その際、保険証を持参する  
のを忘れたため治療費の金額  
を請求されました。  
幸い症状も軽く治療費も少  
額でしたので所持金で支払い  
を済ませましたが、万一治療  
費が高額になった場合には大  
きな負担となりますので、こ  
のような場合にはどうすれば  
よいのでしょうか。

〈説明〉  
国保では、受診券である保  
険証を提示して治療を受ける  
ことを原則としております  
が、緊急止むを得ない場合に

限り保険証を提示せずに治療  
を受けることも認めていま  
す。

この場合、被保険者は医療  
機関に治療費の全額を支払  
い、後日所定の手続を経て自  
己負担分を除いた額(7割分)  
の払い戻しを受けることにな  
ります。  
この払い戻されるお金のこ  
とを国保では「診療費」とい  
います。

今月の事例は、旅行中に発  
生した緊急止むを得ない事由  
に該当いたしますので、領収  
書、診療(領収)明細書、印  
鑑を持参のうえ、国保担当窓  
口にて申請手続きをしますと  
審査決定後、払い戻しを受け  
ることが出来ます。

また、太郎くんは、3歳未  
満ですので町で実施している  
乳幼児医療制度にも該当いた  
しますので自己負担分(3割  
分)についても申請手続きを

することににより払い戻しを受  
けることができます。

このように国保の他に各種  
の医療制度の適用を受ける資  
格のある方は、該当している  
制度への手続きも忘れずに  
行ってください。  
なお、詳細については担当  
窓口にてお尋ねください。

## ■保険税納税義務者

国保の大切な運用財源とな  
る国保税は世帯主課税を基本  
としています。ですから世帯  
主本人が他の健康保険に加入  
していても、同一世帯の中に  
国保の被保険者がいる場合に  
は、納税の義務を負うことに  
なります。

世帯主の方は、国保税の納  
め忘れがないか再度確認し、  
納期内納入にご協力をお願い  
いたします。

# 健康スポーツラザ

## 新体操公開演技のご案内

開基120年記念事業の一  
環として、全道No.1の実力を  
誇る北星学園女子高等学校の  
新体操公開演技を次のとおり  
実施します。

▼日時 10月10日(水)午前  
10時から  
▼場所 当別町総合体育館  
▼内容 ①ウォーミングアッ  
プ  
②リズム運動  
③団体演技  
④個人演技

▼演技者 北星学園女子高等  
学校及び中学校新体操競技  
部員30人  
華麗に、優美に、躍動感あ  
ふれる新体操競技。道内では  
常に最高位を守り続けている  
北星学園女子高等学校の皆さ  
んの素晴らしい演技を是非ご  
覧ください。目の前で踊る「究  
極の美しさ」をこの機会に  
じっくり堪能し、大きな感動  
を味わっていただきたいと思  
います。

## 夜間バウンドテニス教室 開設のお知らせ

当別町においても競技人口  
が増えてきていますバウンド  
テニスの教室を開設致しま  
す。日ごろ、運動不足になり  
がちな働きざかりの皆さん、  
是非参加ください。

▼日時 10月17日～19日、23  
日25日の計6日間。午後7  
時～9時  
▼場所 総合体育館  
▼対象 一般成人男女30人  
▼内容 バウンドテニスの基  
礎・基本及びゲーム  
▼講師 日本バウンドテニス  
協会上級指導員

▼保険料 360円  
▼申込み 10月13日(土)ま  
でに保険料を添えて総合体  
育館窓口にお申し込みくだ  
さい。

▼その他 詳細につきましては  
は総合体育館(☎2-138  
33)までお尋ねください。

# みんなの広場

## 「21世紀の当別」絵画・作文 片岡さんから最優秀

町の「開基120年」を記念して、当別町ライオンズクラブ（下段寿之会長）が町内の小中学生から募集した「21世紀の当別」の絵画・作文コンクール表彰が9月11日、田西会館で行われました。子供たちに郷土の未来への



関心を高めてもらおうと行われたもので、13校から絵画183点、作文168点の応募がありました。

町学校教育推進協議会所属の先生らの審査により、絵画の小学生部門で片岡佳美さん（当小1年）、作文の小学生部門で山内明子さん（西当小6年）同中学生部門で石川知保君（西当中3年）がそれぞれ最優秀賞を受賞しました。

## 合同壮行会開く 青年の海外研修

町青年海外研修と道青年国際交流参加者4人の合同壮行会が9月13日、当別農協農業会館で行われました。

町青年海外研修は、昭和60年の国際青年年を機に、一人50万円を町が補助し、毎年青年3人をヨーロッパに派遣しています。



今年9月18日から29日までの12日間、イギリス・フランス・スイス・オランダを視察します。

参加するのは北栄町の佐々木智子さん、西町の山田実千代さん、当別太の佐々木浩幸さんです。

また、道の青年国際交流事業の東南アジア班として、高岡の江川賢二さんがタイ・マレーシアなどに11月7日から21日までの15日間派遣されます。

## ぐるーぷ・サークル紹介



## 「身体も軽くなったように」 当別バウンドテニス同好会

「初心者でも2〜3回の練習で、試合にできるよ！」と当別バウンドテニス同好会の大関知司会長。

毎週火曜日と木曜日の2回町総合体育館で汗を流します。

バウンドテニスは、幅3び、長さ10びのコー

トの中で、高さ50センチのネットを張って、テニスより小さいラケットでゴムボールを打ち合うスポーツです。

「ルールはテニスと卓球を合わせたようなもので、子供からお年寄りまで手軽にできます」と大関会長。

昨年から夫婦で仲間入りした高橋昭三さん（59歳）は、「身体も軽くなったように、健康増進になります」と楽しそうに話します。

もともと町民にバウンドテニスを知ってもらおうと、10月28日に親睦を兼ねた第1回道央地区大会を町総合体育館で行います。町民の方も一度ごらんになってはいかがでしょうか。

## 「寄付ありがとうございました」

- ☆社会福祉協議会へ
  - ▽田畑友作さん（中小屋）から2万円
  - ▽中村五作さん（金沢）から3万円
  - ▽山田満子さん（北栄町）から10万円
  - ▽山田誼さん（弁華別）から10万円
  - ▽竹田正明さん（東裏）から5万円
  - ▽勝山勝義さん（太美町）から5万円
  - ▽配野キミ子さん（白樺町）から23,925円
  - ▽北成グループ婦人会（右田しげ子会長）から雑布165枚
- ☆町文化センター建設基金へ
  - ▽津軽函青会当別支部（菊地正造支部長）から2万円

## 「山崎長太郎（幸町）さんから100万円」

- ☆町公民館へ
  - ▽当別ライオンズクラブ（新森敏幸会長）から無線機2台
- ☆町公民館図書室へ
  - ▽当別ライオンズクラブ（新森敏幸会長）から児童図書110冊

## 山崎長太郎さん 文化センター基金に 100万円寄付

山崎長太郎（幸町）が8月24日、町役場を訪れ「町文化センターの建設に役立ててほしい」と100万円を配野町長に手渡しました。

山崎さんは、妻鶴恵さんの死去に伴い、香典返しと、昭和7年から長い間当別で営業を続けてきたことに感謝し、寄付を申し出たものです。

町では、町文化センター基金条例に基づき寄付を積立てることにしました。

## 写真・ふるさと さとの鳥 ③1

夏鳥で、人家の近くや農耕地に多く、群れをつくる性質があります。

春や秋の夕暮れには大群でビルの上空を飛び回ることもあります。

明るい林の樹洞に営巣します。すき間や煙にも巣をつくり、スズメよりハトよりも尾は短め、しと足の黄ちます。

雌雄ほぼ同色ですが、雌の頭部は黒味が少ないです。リヤリヤと鳴き、キュルキュルと鳴きます。



## 当番医のお知らせ

当番医については変更することがあります。診療前に必ずお確かめください。また救急以外の夜間診療はさけてください。

平日は17時より翌朝9時まで  
土曜は12時より翌朝7時まで  
日曜、休日は7時より翌朝9時まで

10月	1	2	3	4	5	6	7	8
	堀	中	中	勤	太	近	堀	中
	9	10	11	12	13	14	15	16
	堀	勤	太	近	太	中	堀	太
	17	18	19	20	21	22	23	24
近	堀	勤	堀	近	太	堀	勤	
11月	25	26	27	28	29	30	31	/
	堀	近	中	太	勤	勤	近	
	1	2	3	4	5	6	7	8
	中	堀	勤	太	近	太	堀	中

- 近藤診療所 ☎ 3-2021 旭町
- 中央外科 ☎ 3-3004 旭町
- 太美中央病院 ☎ 6-2332 太美町
- 勤医協 ☎ 3-3010 末広町
- 堀江病院 ☎ 2-3111 樺戸町

## 戸籍の窓

8月16日～9月15日届出  
おめでとうございます

氏名	父	母	住所
館田 優美	正幸	和江	東町
能登 祐輔	久彰	良子	樺戸町
氏家 彩	真一	久美子	末広町
山川 航輝	雅樹	恭子	北栄町
小河原 静夏	雅則	麻弓	北栄町
森田 千景	弥寿彦	理美子	末広町
小竹 信	悟	千尋	北栄町
橋谷 知世	茂	洋子	緑町
加勢 都子	政幸	牧裕美	北栄町
柄崎 雅貴	三男	眞智子	獅子内
石澤 翔太	正規	ひとみ	若葉町
沖田 翔太	初雄	孝子	青山

おくりやみ申し上げます

氏名	年齢	世帯主	住所
田畑 起枝	(51)	友作	中小屋
島袋 正雄	(69)	本人	太美町
山崎 鶴恵	(78)	長太郎	幸町
平野 成幸	(56)	本人	太美町
山田 シゲ	(82)	誼	弁華別
久永 シヅ	(87)	本人	元北栄町
山田 正一	(68)	本人	北栄町
竹田 テル	(84)	本人	太美町
林 茂生	(17)	哲夫	太美町
上田 清	(70)	本人	春日町
皆川 忠男	(71)	本人	万代町





# 平和使節エリザベス・アーン 青い目の人形

弁華別小学校の  
正面玄関の廊下壁  
に、昭和2年日米  
親善のためアメリ  
カから贈られてき  
た、青い目の人形  
エリザベス・アーンが飾られ  
ています。  
この人形は「世界の平和は  
子供から」と、アメリカの児  
童から日本の児童に贈られて  
きた12、739体の一つです。

当別町へは3体が贈られてきたそうですが、これらの人形は太平洋戦争中に、敵国の人形なんか：と言うことでほとんどが廃棄処分されたそうです。そんな中で、当時心ある先生にひそかにかくまわれていたのが、昭和48年3月に偶然にも同校の階段下の物置から発見されたのが、エリザベス・アーンです。  
身のたけは40センチぐらいで、寝かすと目をとじ、起こすと目をあけて、かすかな声で「ママー」と発声します。  
発見されたとき、うす汚れた白っぽいドレスにコートを羽織っていたエリザベス・アーンも今では、新しい白いドレスを着せてもらい、輝きの目で弁華別小児童を見守っているかのようです。

## おじいさん・おばあさん



鷺田 スミ子さん  
(泉町・80歳)

### 夫婦共に元気で ダイヤモンド婚式

高齢者健康コンクールで健康優良者に選ばれ、8月30日に行われた老人クラブ連合大会席上で表彰された鷺田スミ子さん。  
「まだ一度も病院に入院したことがありません」と元気いっぱいです。  
昭和8年に福井県から当別へ来たそうで、「この辺もまだ畑や田んぼばかりでした」と話します。  
当時は、今の札沼線も開通していませんでした。江別からは、軌道を利用したそうです。  
「昭和9年に札沼線が開通。皆で札幌まで汽車に乗った事を思い出します」と開通の時の喜びを話します。  
一昔大変だったのは、やはり終戦時の食糧難で配給はライス、アズキ、エンバクがほとんど、米はわずかしかなかったそうです。  
農家から土地を借りてトウキビ、イモ、カボチャを作ってうえをしのいだと言います。

### 人のうごき

9月1日現在 (前月との比較)	
総数	15,938人 (+27)
男	7,954人 (+9)
女	7,984人 (+18)
世帯数	5,327戸 (+16)
8月中の出生	13人
死亡	15人
転入	94人
転出	65人

本州に被害をもたらした台風19号も、北海道には上陸せず稲刈作業も順調に進んでいます。  
今年も天候に恵まれ、稲刈も例年より10日以上も早く、豊作の年となりそうです。  
さて、9月10日の開基120年記念式典に来賓として出席した、レクサンド市代表のグニラ・エーナズドッテル氏ら2人は、式典の後町内の小・中学校の教育現場の視察や町商工会関係者らとの意見交換などをして帰国しました。  
交流が人・文化・経済にと広がっていくにしたがって、難しさも多くなると思いますが、しっかりと対応が信頼関係を築いていくのだと思います。

## 句読点